

安全のためのDXは “効率化”ではなく“信頼化”

—誰でも通園制度時代における安全ガイドラインとDX活用の新展開

<キャリアアップ研修（1号関係）【マネジメント】対応研修（100分）>

2025年12月14日（日） 赤坂サンスカイルーム
15:00～16:45 3D
(14:30より入室可能) 対面（定員100名）&オンライン

2026年4月、「誰でも通園制度」が全国で本格的に始まるにあたり、0～2歳児を中心とした新しい通園・保育形態が拡大します。しかし、午睡事故やヒヤリハットなど、初期預かり環境での安全リスクも高まることが懸念されています。全国認定こども園協会DX推進委員会は、日本小児突然死予防医学会と連携し、科学的根拠・現場データ・テクノロジーに基づく『安全ガイドライン』策定を進めます。



小保内 俊雅 氏



猪熊 弘子 氏



土岐 泰之 氏



斎藤 祐善

会員：無料／非会員：2,000円 情報交換会：6,000円

主催：特定非営利活動法人全国認定こども園協会 保育DX推進委員会

協賛：日本小児突然死予防医学会

後援：東京都認定こども園協会／こども未来政策研究会・東京／小規模保育協議会東京チャプター

 manaable

会場



会場

情報交換会



オンライン



<スケジュール>

時間	内容	内容	登壇
14:30-15:00	開場・入室		
15:00-15:05 (5分)	オープニング	「安全DX=信頼化」の意義と学会連携構想紹介	齋藤 祐善
15:05-15:17 (12分)	講演①	医療安全から見る『午睡チェックと健康データ管理』	小保内 俊雅 氏
15:17-15:29 (12分)	講演②	『子ども主体と安全DXの共生』	猪熊 弘子 氏
15:29-15:41 (12分)	講演③	『IoT・AIで“信頼”を支える』	土岐 泰之 氏
15:41-15:56 (15分)	講演④	「誰でも通園制度の現在と未来 — 安全・多様性・信頼を支える基盤とは」(仮題)	こども家庭庁
15:56-16:01 (5分)	休憩		
16:01-16:43 (42分)	パネル ディスカッション	「医療×保育×行政×DXによる“信頼の共創モデル”」	猪熊 弘子 氏 小保内 俊雅 氏 土岐 泰之 氏 新保 雄希 堀 昌浩 (F)
16:43-16:45 (2分)	クロージング	「安全ガイドラインDX版」策定ロードマップ発表	ユニファ (株)
17:00-19:00 (120分)	情報交換会 (別会場)		

<会場について>

東京メトロ 千代田線 赤坂駅	2番出口より徒歩0分 3a出口より徒歩1分 (出口までエスカレーターあり)
東京メトロ 銀座線 溜池山王駅	10番出口より徒歩5分
東京メトロ 丸ノ内線・銀座線 赤坂見附駅	11番出口より徒歩6分

〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目14-32 赤坂2・14プラザビル3階



○お問い合わせ

特定非営利活動法人

全国認定こども園協会事務局

〒107-0052東京都港区赤坂4-1-1小泉ビル2階

TEL : 03-6426-5315 FAX : 03-6426-5316

e-mail : info@kodomoenkyokai.or.jp

